

ジェイアール 名古屋タカシマヤ 照明リニューアル



所在地：愛知県名古屋市中村区名駅1-1-4
(JRセントラルタワーズ内)
敷地面積：82,191㎡ (セントラルタワーズ全体)
売場面積：57,586㎡
構造・規模：鉄骨鉄筋コンクリート造、地下2階地上11階、51階
照明更新設計：ジェイアール東海総合ビルメンテナンス㈱
照明更新工事：ジェイアール東海総合ビルメンテナンス㈱
照明更新完成：平成22年8月

S32

中部地区最大のターミナル・JR名古屋駅に直結した百貨店「ジェイアール名古屋タカシマヤ」。開業以来10年を経て、照明器具の老朽化とともに、省エネ・メンテナンスの削減を図るためにLED照明へのリニューアルを行いました。

「快適で人に優しい百貨店」をテーマにやすらぎの空間づくりを重視

JR名古屋駅と直結し、その利便性から人気の高い「ジェイアール名古屋タカシマヤ」。平成12年3月の開業以来、「快適で人に優しい百貨店」、「情報発信と生活提案のある百貨店」をコンセプトに店づくりをしてきました。

店内は地下1、2階が食料品、1階から8階が婦人雑貨・婦人服、紳士雑貨・紳士服など、9階から11階が家庭用品、宝飾・美術品、催会場など、51階は美容、メンバーズサロンなどで構成されています。

同店では、百貨店の社会的使命として、省エネ・省資源の観点から環境共生に取り組んでおり、開業以来10年を経て照明器具が老朽化してきたこともあり、JR名古屋駅コンコースから直結する1階売場がLED照明にリニューアルされました。

省メンテ、環境問題も意識して1階売場の照明をLEDダウンライトに更新

1階の婦人アクセサリー売場（中央ブロック）と婦人雑貨売場（南ブロック）の照明は、既存ではHQLランプダウンライト（150Wタイプ355台、70Wタイプ213台）が使用されていましたが、雷雨による突然の停電でお客様に迷惑をかけたり（点灯復帰に十数分の時間を要す）、2年に一度のランプ一斉交換による大きなメンテナンス費用を要したり、また、長年の経過により老朽化しはじめていました。これらを解決するため、種々検討し、試験した結果、HQLランプダウンライトとは異にする、即時点灯と40,000時間もの寿命をもつ先進のLEDダウンライト6000シリーズに更新（消費電力67W、器具光束4,000lm、相関色温度4500K、平均演色評価数Ra85）。4m以上ある高天井エリアでも1000lx以上の明るさが得られ、商品を明るく照らしながら、消費電力が極めて小さい特性から、既存のHQLランプダウンライトと比較して約55%削減、年間CO₂排出量約101t削減を可能にしています。同時にLED照明は、紫外線や赤外線がほとんど含まれていないので、商品の劣化を防止。かつ高演色のRa85タイプの使用で商品の色合いを自然に再現しているとともに、高い輝度によるキラキラ感がアクセサリーを引き立てています。



1階中央ブロック「婦人アクセサリー売場」の照明 LEDダウンライト6000シリーズにより適度な輝度のキラキラ感が商品を美しく照明



ナチュラルホワイトのLED照明の光色により商品の色を美しく引き出している



婦人アクセサリー売場 LEDダウンライトと間接照明による照明



LEDダウンライトにより、明るさを確保しつつ、すっきりとした天井面を演出



婦人アクセサリー売場の照明



LEDダウンライト6000シリーズに更新された1階南ブロック婦人雑貨売場の照明 熱線がほとんどないため、商品の劣化を防ぎながら快適な明るさを確保



約4mの高天井エリアでもLEDダウンライト6000シリーズにより1000lx以上の明るさが得られ、活気ある売場を創出



婦人雑貨売場のLED照明



1階エレベーターホールのLED照明



高演色タイプ(Ra85)のLEDダウンライト6000シリーズで商品を美しい自然な色に再現

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
1階売場	LEDダウンライト6000シリーズ	LEDD-60002W-LD9	568	LED 消費電力67W